



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月9日

上場会社名 株式会社WDI 上場取引所 東
コード番号 3068 URL <https://www.wdi.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 清水 謙
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部本部長 (氏名) 佐々木 智晴 TEL 03-3404-3704
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	7,224	23.4	386	265.1	524	112.4	656	87.1
2023年3月期第1四半期	5,854	64.1	105	—	247	—	351	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 828百万円 (94.1%) 2023年3月期第1四半期 426百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	104.57	—
2023年3月期第1四半期	55.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	21,104	6,970	25.1
2023年3月期	21,119	6,265	22.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 5,289百万円 2023年3月期 4,702百万円

(注) 資本性ローンを調整した自己資本比率 2024年3月期第1四半期 28.5% 2023年3月期 25.7%

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	0.00	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	14.6	1,000	20.3	900	△1.4	700	△25.6	111.44

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料7ページの「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	6,331,920株	2023年3月期	6,331,920株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	50,745株	2023年3月期	50,745株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	6,281,175株	2023年3月期1Q	6,310,885株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への引き下げにより諸制限が撤廃または緩和されたことに伴い、経済活動は持ち直しの動きがみられました。一方で、原材料、エネルギー価格の高騰、及び円安等に伴う物価高による国内景気や企業収益、個人消費への影響が懸念され、予断を許さない状況が続いております。

海外経済におきましては、同感染症に係る諸制限からの脱却等により経済活動は伸長傾向であるものの、半導体の供給不足、原材料価格の高騰や供給制約の長期化によるインフレに加え、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻の長期化といった地政学的リスク等により、先行きは依然として不透明であります。

外食産業におきましては、同感染症への不安感の低下により回復傾向が進んでおります。一方で、原材料及びエネルギー価格の高騰に加え人員確保のための人件費の上昇など、さまざまなコストの上昇が続いており、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは「お客様に選んでいただける店づくり」を目指して、ブランドや店舗ごとの特徴や強みを活かした取り組みを継続してまいります。

当社グループは、新型コロナウイルス感染症の影響から脱却しつつあることを機に、コロナ禍により制限を余儀なくされた企業活動の再生の年として、2023年度を「ホスピタリティの原点回帰」をテーマとして取り組んでまいります。それに伴う営業方針といたしまして、「チームの再生」「適正価格への納得」「インバウンド需要の獲得」を掲げております。

コロナ禍の少人数での店舗運営等により疲弊した店舗ごとのチーム力を回復させることが不可欠であるため、「チームの再生」に取り組んでまいります。一方、原材料、エネルギー価格の高騰に伴うメニュー価格の適正価格への引き上げは今後も必要に応じて実施してまいります。店舗の雰囲気や接客により付加価値を加えることで、価格以上の価値を提供することにより「適正価格への納得」をしていただき、お客様の満足度が下がることがないように留意してまいります。そして、入国規制の緩和や円安をきっかけに訪日外国人観光客数は回復してきておりますので、「インバウンド需要の獲得」のため来店誘致のチャネルを拡大してまいります。

新規出店につきましては、国内においては「ティム・ホー・ワン」を文京区の東京ドームシティ ラクーアに1店舗出店いたしました。海外においては「Appetito」をインドネシア共和国バリ州に1店舗出店いたしました。

フランチャイズ展開につきましては、国内においては「カプリチオーザ」を1店舗、海外においては「サラベス」を台湾に1店舗出店いたしました。

業績につきましては、以上の結果により、当第1四半期連結累計期間における売上高は7,224百万円（前年同期比23.4%増）、営業利益は386百万円（前年同期比265.1%増）、経常利益は524百万円（前年同期比112.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は656百万円（前年同期比87.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は7,809百万円となり、前連結会計年度末より217百万円減少いたしました。これは、現金及び預金が52百万円、売掛金が114百万円減少したこと等によるものであります。固定資産は13,294百万円となり、前連結会計年度末より202百万円増加いたしました。これは、建設仮勘定が184百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、資産合計は21,104百万円となり、前連結会計年度末より15百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は4,800百万円となり、前連結会計年度末より355百万円減少いたしました。これは、未払法人税等が72百万円、賞与引当金が134百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は9,333百万円となり、前連結会計年度末より364百万円減少いたしました。これは、長期借入金が253百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は14,133百万円となり、前連結会計年度末より720百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は6,970百万円となり、前連結会計年度末より704百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が581百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月12日の決算短信で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,446,597	5,393,666
売掛金	801,079	687,058
棚卸資産	749,173	769,247
預け金	595,310	546,896
その他	438,636	416,158
貸倒引当金	△3,385	△3,371
流動資産合計	8,027,411	7,809,656
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,377,636	8,491,642
減価償却累計額	△5,001,765	△5,076,568
建物及び構築物(純額)	3,375,871	3,415,074
工具、器具及び備品	2,941,490	3,000,535
減価償却累計額	△2,599,361	△2,628,186
工具、器具及び備品(純額)	342,129	372,349
土地	2,490,358	2,490,358
建設仮勘定	860,940	1,045,441
使用権資産	4,750,016	4,827,666
減価償却累計額	△727,679	△868,630
使用権資産(純額)	4,022,336	3,959,036
その他	32,370	32,472
減価償却累計額	△23,050	△24,081
その他(純額)	9,320	8,390
有形固定資産合計	11,100,955	11,290,650
無形固定資産		
その他	203,213	196,389
無形固定資産合計	203,213	196,389
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,547,190	1,544,117
繰延税金資産	43,369	43,369
その他	198,000	220,410
貸倒引当金	△322	△322
投資その他の資産合計	1,788,237	1,807,575
固定資産合計	13,092,406	13,294,615
資産合計	21,119,817	21,104,272

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	870,505	857,250
1年内返済予定の長期借入金	1,061,973	1,024,283
未払金	901,435	1,013,384
未払費用	583,145	587,937
未払法人税等	284,570	211,578
賞与引当金	223,824	89,234
販売促進引当金	38,500	43,100
資産除去債務	8,330	—
リース債務	597,826	623,488
その他	586,193	350,433
流動負債合計	5,156,305	4,800,691
固定負債		
長期借入金	4,387,652	4,134,447
繰延税金負債	1,062,688	1,062,688
退職給付に係る負債	2,118	2,205
リース債務	4,117,609	4,004,183
その他	127,446	129,481
固定負債合計	9,697,515	9,333,006
負債合計	14,853,821	14,133,698
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	1,124,213	1,125,610
利益剰余金	4,112,200	4,693,667
自己株式	△88,286	△88,286
株主資本合計	5,198,126	5,780,990
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△495,592	△491,019
その他の包括利益累計額合計	△495,592	△491,019
非支配株主持分	1,563,462	1,680,601
純資産合計	6,265,996	6,970,573
負債純資産合計	21,119,817	21,104,272

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	5,854,627	7,224,667
売上原価	1,628,307	2,009,304
売上総利益	4,226,320	5,215,362
販売費及び一般管理費	4,120,371	4,828,583
営業利益	105,949	386,779
営業外収益		
受取利息	220	295
為替差益	152,165	129,808
その他	5,365	20,004
営業外収益合計	157,751	150,108
営業外費用		
支払利息	15,305	11,559
その他	1,327	599
営業外費用合計	16,633	12,159
経常利益	247,067	524,727
特別利益		
固定資産売却益	1,228	—
資産除去債務戻入益	—	1,140
助成金収入	268,926	—
債務免除益	225,734	—
受取還付金	—	512,650
特別利益合計	495,889	513,790
特別損失		
固定資産除却損	653	0
店舗閉鎖損失	64	400
特別損失合計	717	400
税金等調整前四半期純利益	742,238	1,038,118
法人税等	251,586	216,340
四半期純利益	490,651	821,777
非支配株主に帰属する四半期純利益	139,643	164,936
親会社株主に帰属する四半期純利益	351,008	656,840

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	490,651	821,777
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△63,964	6,254
その他の包括利益合計	△63,964	6,254
四半期包括利益	426,687	828,032
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	280,682	661,414
非支配株主に係る四半期包括利益	146,005	166,618

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。